

編 集 後 記

たいへん遅くなりましたが、皆様にやっと大会報告書をお届けいたします。

本大会は福島県での開催を予定しておりました。しかし、平成23年(2011年)3月に状況は一変してしまいました。11日の東北地方太平洋沖地震、そしてこの地震に伴う原子力発電所事故。放射能漏れは広範囲に及び、復旧がどうなるかわからない状況になってしまいました。このため福島県での開催は困難となり、代わりに宮城県で開催してもらえないかと打診があったのが同年5月のことでした。宮城県肢連の役員会、総会での協議を経て「引き受けよう」と決まったのは6月11日でした。

それから急遽大会開催に向けての準備を進めたのですが、宮城県肢連の会員は高齢化が進んでおり、全国大会のような大規模なイベントをコーディネートできる人材はおりません。このため大会の準備から開催に至るまで、全肢連殿に“おんぶに抱っこ”の状態でした。全肢連殿にはここで改めて感謝いたします。

おそらく多くの不手際があったことでしょう。ご参加の皆様にご不快な思いをさせたかもしれないかもしれません。そのようなことがありましたら、今更ながらお詫び申し上げます。

不手際の一つに大会記録の作成があります。録音に失敗してしまったのです。大会二日目の音声は全く採れておらず、一日目の音声は採れてはいましたが、たいへん聞き取りにくいものでした。このため、大会二日目の報告作成にあたっては、コーディネーターは元より、発言いただいた皆様にも協力いただきました。ありがとうございました。

本報告書をご覧いただいて仙台での大会を思い出していただくと共に、今後の障害者福祉の向上(平常時の幸せの追求のみならず、地震等の異常時への備えも)に取り組んでいただければ、大会主催者としてこれ以上の喜びはございません。

第45回全国大会報告書

発行日：平成25年1月

発行者：宮城県肢体不自由児者父母の会連合会
仙台市宮城野区幸町四丁目6-2
宮城県障害者福祉センター
宮城県肢体不自由児協会内

責任者：岩崎志郎

印刷：就労継続支援B型施設「仙台自立の家」
仙台市青葉区吉成台二丁目12-24

